

令和 7 年度第 2 回笛吹市地域公共交通会議 会議録

■開催日時：令和 7 年 11 月 10 日（月）午後 1 時 30 分～2 時 20 分

■開催場所：笛吹市役所本庁舎 3 階「301 会議室」

■出席状況

- ・出席委員：一般社団法人山梨県バス協会 専務理事
山梨交通株式会社 取締役バス事業担当
富士急バス株式会社 代表取締役
一般社団法人山梨県タクシー協会 専務理事
山梨県タクシー協会笛吹支部 理事
笛吹市連合区長会 理事（2 名）
笛吹市シニアクラブ 会長
関東運輸局山梨運輸支局 主席運輸企画専門官
山梨交通労働組合 執行委員長
富士急行労働組合 執行委員長
社会福祉法人笛吹市社会福祉協議会 事務局長（代理出席）
甲府河川国道事務所 副所長（代理出席）
笛吹警察署交通課 課長（代理出席）
山梨県知事政策局 リニア・次世代交通推進グループ 課長（代理出席）
早稲田大学理工学術院 教授
笛吹市 副市長
- ・事務局：総合政策部長
総合政策部企画課長
総合政策部企画課 課長補佐
総合政策部企画課 主査
- ・欠席委員：2 人
- ・傍聴人：なし

■会議次第

<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議 事（協議・報告）</p> <p>（1） AI デマンド交通の運行状況について</p> <p>（2） AI デマンド交通第 3 期の運行計画について</p> <p>（3） 地域公共交通計画の一部変更について</p> <p>（4） フィーダー補助金申請に係る計画の一部変更について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>	
<p>13：30</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>会長</p> <p>事務局</p> <p>会長</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>会長</p>	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>皆様、改めましてこんにちは。本日はお忙しいところをお集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>今年度第 2 回の交通会議となります。本日の議題にもありますが、AI デマンド交通については、第 2 期まで進んでおり、これから非常に多くの利用者を期待している状況です。交通としてのサービスが提供されている中で、これがいかに利用に繋がっていくかが重要となってきます。皆様のご協力も含め、今以上に活性化させることができるように、事業を進めていければと思っています。この後、第 3 期の運行計画等の協議をしますので、皆様の忌憚のない御意見をいただきながら、よりよいものとするため、御協力をお願いいたします。</p> <p>本日はよろしく願いいたします。</p> <p>3 議事</p> <p>（1） 交通会議規約の一部改正について</p> <p>資料 1「AI デマンド交通の運行状況について」により事務局担当者説明</p> <p>ただいま説明があった内容について、何か御質問等がありますでしょうか。</p> <p>予約は 1 週間前からになっていますが、それをもう少し早くからできるように、改善はできないのでしょうか。</p> <p>御意見ありがとうございます。利用者の利便性向上につながりますので、状況等を確認し、検討していきます。</p> <p>今の質問に関係しますが、予約を 1 週間前からとしたのはなぜでしょうか。</p>

事務局	AI デマンド交通の仕組みや運行計画等の参考として、当時運行していたデマンドタクシーが1週間前からの予約としていたことから、AI デマンド交通も同様としました。システムとしては、1週間よりも前から予約を取ることは、可能と考えられますので、その点も確認し、検討していきます。
会長	利用が増えていくと、予約が取りづらい、取れなくなる状況になると考えられ、乗合率の向上が必要になってくると思いますが、現時点での乗合率を教えてください。
事務局	AI デマンド交通では、車庫を出発して、車庫へ戻るまでに、複数人が乗降を繰り返すため、乗合率は、1台の車両に利用者が乗っている時間に対し、利用者が複数乗車している割合として算出し、約2割となっています。同時に何人が乗っているかという考え方で見ると、明確に分析しているわけではありませんが、1～2人となります。
会長	今後は乗合率の向上も必要になってくると思いますが、ただ、乗合率を上げるために、今よりも遠回りをさせると、乗車時間が長くなって、サービスの低下になることもありますので、その点はバランスも見ながら、システム事業者とも相談しつつ、最適なところを見つけて、改善をしていただきたいと思います。
会長	要望となりますが、市民アンケートを実施した報告がありました。アンケートは市民の意見を見る機会になりますので、今後も実施していただき、満足度の変化も確認してほしいと思います。また、10代から50代まで利用が多いというのは、他自治体を見ても珍しい傾向だと思います。現在、利用している人は、今までどのような手段で移動していたのかなど、AI デマンド交通の導入前後での移動手段の変化もアンケートで明らかにできると、他自治体の参考になりますので、質問項目に入れていただいて、結果を教えてください。
事務局	<p>ありがとうございます。状況把握や市民の意見を聞くため、定期的にアンケートを実施したいと考えていますので、いただいた内容も含めて、項目を作成したいと思います。</p> <p>(他に質疑なし)</p>
会長	<p>内容については、御理解いただいたということでよろしく願いいたします。</p> <p>(2) AI デマンド交通第3期の運行計画について</p>
事務局	資料2「AI デマンド交通第3期の運行計画について」により事務局担当者説明
会長	ただいま説明があった内容について、何か御質問等がありますでしょうか。
会長	利用者数を増やすには、説明会の実施が非常に効果的だったとのことですが、第1期、

	第2期と同様に、第3期も説明会を実施するのでしょうか。
事務局	運行エリアが拡大される一宮町、境川町の全行政区に対し、説明会を実施します。令和8年1月から3月で、各1回開催し、全41回を予定しています。
委員	説明会は平日昼間の開催としていますが、その時間に設定している理由はありますでしょうか。
事務局	<p>説明会は、高齢者が利用できるようにすることを主な目的として開催をしています。AI デマンド交通は、事前の利用登録と予約が必要で、路線バスとは使い方が違うため、高齢者にとっては、登録と予約が難しいという意見が多くありました。そのため、行政区の公民館等に直接出向いて登録を含めた説明会を開催し、少しでも利用しやすい環境づくりをするために、取り組んできました。</p> <p>平日昼間ではなく、夜間の開催の声もありましたので、第1期では夜間開催もしましたが、数人しか来ない結果となり、第2期からは現在と同じく、平日昼間のみの開催としました。ただ、ありがたいことに、再度の開催を希望する行政区も複数あり、その中には、夜間開催となったものもありました。今回も1回目については、平日昼間での開催をしますが、行政区からの希望があれば、2回目や夜間での開催も対応する予定です。</p>
会長	<p>前は説明会の前に、広報紙でも AI デマンド交通の記事を掲載していたと思います。広報紙に掲載し、その後、説明会という流れは、非常に効果があると考えられますので、今回も同様の対応をいただければと思います。</p>
事務局	ありがとうございます。今回についても、広報ふえふき1月号で記事を掲載し、その後に説明会を開催する予定です。
会長	<p>他に御質問等がありますでしょうか。</p> <p>(他に質疑なし)</p>
会長	令和8年4月からの第3期の運行に向けて、皆様にも引き続き御協力いただくことになるかと思います。内容については、御了解いただいたということで、事務局は、準備進めていただくようお願いいたします。
会長	(3) 地域公共交通計画の一部変更についてについて
事務局	資料3「地域公共交通計画の一部変更について」により事務局担当者説明
会長	ただいま説明があった内容について、何か御質問等がありますでしょうか。

	(質疑なし)
会長	事務局は、変更の手続きを進めていただくようお願いします。
	(4) フィーダー補助金申請に係る計画の一部変更について
会長	資料4「フィーダー補助金申請に係る計画の一部変更について」により事務局担当者説明
会長	ただいま説明があった内容について、何か御質問等がありますでしょうか。
	(質疑なし)
会長	事務局は、変更の手続きを進めていただくようお願いします。
会長	本日予定をしておりました議事につきましては、以上となります。皆様、円滑な進行に御協力ありがとうございました。
事務局	佐々木会長にはスムーズな議事進行ありがとうございました。また委員の皆様におかれましても、進行に御協力をいただきましてありがとうございました。
	4 その他
事務局	それでは最後となりますが、会を閉じる前に皆様から何かありますか。
	(特になし)
事務局	事務局担当者から事務連絡 次回、第3回は令和8年1月19日午後1時30分から開催することを報告
事務局	以上で会議は終了となります。ありがとうございました。
14:20	5 閉 会